

## 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	労働企画課長
職	課長
氏名	新谷 徹

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
<p>県内労働力人口を確保・育成することにより地域経済の発展に寄与するとともに、労働者の雇用の安定と福祉の向上を図り、もって県民生活の安定等に寄与する。</p>	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか

- ①産業活力を支える人材の総合的育成及び確保
- ②失業者の早期就職の実現と生活安定の確保並びに職業能力の発揮
- ③県内労働者の労働環境の改善

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①県内転入超過数(15~24歳)	▲ 811 人	H28 年	0 人	H32 年	いしかわ総合戦略おける数値目標
②失業率	2.2 %	H28 年	2.5 %	H30 年	過去最低値(H9年)

29年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①若年者の県内就職支援及び企業の人材確保支援	若年者に対し、県内就職の魅力や企業情報等の提供を通し県内就職の意識醸成を図るとともに、様々な場所で企業との出会いの場を提供することにより、県内就職の促進・県内企業の人材確保支援を図る。
②離職者の再就職支援	離職者に対して、職業訓練やカウンセリング等を通した職業能力開発の機会を提供するとともに、職場見学会等を通した職業選択の視野を広げる取組みにより早期の再就職促進を図る。
②産業人材の総合的育成	産業技術専門学校での若年者向け訓練やデュアルシステムによる人材育成をはじめ、引き続き若年無業者の自立支援や、在職者の技能継承及び技能向上の事業に取り組むことにより、産業人材の総合的育成を図る。
②障害者の就職支援	県内民間企業における障害者雇用率(1.88%)が法定雇用率(2.0%)に達していない現状を踏まえ、障害者雇用に対する理解の促進と職業能力開発や職場実習等を通じた障害者の就職支援を図る。